

ロートレックと ベル・エポックの巴里—1900年

Paris

2024.4/19 [金] — 6/9 [日]

観覧料

一般 1,200円(1,000円) 高校生・大学生 900円(700円) 中学生以下 無料

※()内は前売り、20人以上の団体料金です。 ※上記観覧料でコレクション展も併せてご覧になれます。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示者とその介護者1人は無料です。

※本展は「大分市美術館年間パスポート」が利用できます。

【前売券】販売期間：2024.3/26～4/18

販売所：

CNプレイガイド(ファミリーマート店頭)、セブンチケット(セブンイレブン店頭)

ローソンチケット(Lコード:84053)、チケットぴあ(Pコード:686-902)

大分市美術館、TOSハウジングメッセ、トキハ会館

開館時間 10:00 ▶ 18:00 (入館は17:30まで)

休館日 4/22[月], 30[火], 5/13[月], 20[月], 27[月]

*最新情報は[大分市美術館ホームページ](#)をご確認ください

アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック《ディヴァン・ジャポネ》



Paris 1900
avec Toulouse-Lautrec
et la Belle Epoque



大分市美術館
OITA ART MUSEUM

〒870-0835 大分市大字上野865番地

TEL(097)554-5800 FAX(097)554-5811

主催 / 大分市美術館、TOSテレビ大分、ロートレック展実行委員会 後援 / 大分合同新聞社、エフエム大分、月刊・シティ情報おおいた 企画協力 / 株式会社創社社



大分市美術館HP

ロートレックと ベル・エポックの パリ—1900年 *Paris*



1



2

「ベル・エポック(美しき時代、良き時代)」。それは19世紀末から20世紀の初頭、技術革新と経済発展を背景に、パリが世界有数の大都市として成長し、「花の都」「芸術の都」として輝かしく華やかな魅力を放った時代です。世紀の節目1900年の万博開催で、祝祭感を極めたパリでは、地下鉄や動く歩道など電気の普及による近代化が進み、映画の上映、ダンスや音楽ホールの開設など、人々は娯楽と大衆文化に彩られたモダンライフを謳歌したのです。

この当時のパリの享楽的な雰囲気象徴する芸術家のひとりが、アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック(1864-1901)です。貴族の名家に生まれながら、パリの盛り場モンマルトルに通いつめ、キャバレーやダンス・ホールに集う人々を鋭い観察眼と的確なデッサン力で描いたロートレックは、新しい表現技法の色鮮やかな多色刷石版画で、広告ポスターを芸術の域にまで高め、グラフィック・デザイナーの先駆者として活躍しました。本展では、36歳の若さで人生の幕を下ろしたロートレックをはじめ、ドガやミュシャ、デュフィらの作品300余点を展示し、劇場や盛り場、女性の装い、人々の生活など、華やかなベル・エポックのパリの芸術を紹介します。

Paris 1900 avec Toulouse-Lautrec et la Belle Epoque

関連イベント

春の美術教室「ロートレックカラーをつくる・ぬる」

顔料で絵具を作り、ロートレックの線画を手彩色します。作った絵具もお持ち帰りいただけます。

日時 | 4月27日[土]
13:30 ~ 15:30

場所 | 大分市美術館研修室

講師 | 美術館職員

定員 | 20人程度(事前申込制)

参加料 | 500円

申込方法 | 応募フォームから申込
(応募者多数の場合は抽選)

申込期間 | 3月26日 ~ 4月15日



応募フォーム



3



4



5

講演会

ロートレックとベル・エポックの美術について、前大分市美術館館長の菅草氏が講演します。

日時 | 5月18日[土] 13:30 ~ 15:00

場所 | 大分市美術館ハイビジョンホール

講師 | 菅草氏(美術評論家 前大分市美術館館長)

定員 | 80人(当日先着順) 参加料 | 無料

身近なもので挑戦! キッチンリトグラフ・ワークショップ

本展の作品に使われている「リトグラフ」の技法を、初心者にもわかりやすく、身近な材料で体験していただけます。

日時 | 5月3日[金]
10:30 ~ 15:00

場所 | 大分市美術館研修室

講師 | 加藤 恵氏

(大分県立芸術文化短期大学美術科
デザイン専攻グラフィックアートコース)

定員 | 15人程度(事前申込制)

参加料 | 500円

申込方法 | 応募フォームから申込
(応募者多数の場合は抽選)

申込期間 | 4月1日 ~ 4月25日



応募フォーム



6

ロートレック伝記映画『赤い風車』上映会

キャバレー「ムーラン・ルーージュ(赤い風車)」をモチーフに、数々の作品を手掛けたロートレックの激動の人生を描く名作映画を上映します。

日時 | 5月11日[土]、5月25日[土]
13:30 ~ 15:30

場所 | 大分市美術館
ハイビジョンホール

タイトル | 『赤い風車』
(1952年 米・英)
監督:ジョン・ヒューストン

定員 | 80人(当日先着順)

参加料 | 無料



展示解説

作品および鑑賞のポイントを担当学芸員が解説します。

日時 | 4月26日[金]、5月10日[金]、5月24日[金]
14:00 ~ (30分程度)

場所 | 大分市美術館企画展示室

解説 | 美術館職員

参加料 | 当日有効の観覧券 又は 年間パスポート

SNS 写真投稿キャンペーン

展示会場で写真を撮り、ハッシュタグ「#ロートレック大分」をつけて、SNSに投稿してくれた方に、本展オリジナルステッカーをプレゼント。投稿画面を受付にてご提示ください。

*先着順、ステッカーがなくなり次第終了します

ステッカーイメージ



1)アルフォンス・ミュシャ《サロメ》 2)ラウル・デュフィ《電気の精》部分 3)アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック《エグランティーヌ嬢一座》 4)アンリ・エヴァンポール《広場にて》 5)ジュール・シェレ《虹》フォーリー=ベルジュール 6)アンリ・ジェルベクス《金曜日の子》



大分市美術館HP



大分市美術館
OITA ART MUSEUM

〒870-0835 大分市大字上野865番地

TEL (097) 554-5800 FAX (097) 554-5811

交通案内

【バス】=JR大分駅上野の森口(南口)バスのりばから

中心市街地循環バス「大分キャンパス」【大分市美術館方面】行約9分

【タクシー】=JR大分駅上野の森口(南口)から約5分

【車】=東九州自動車道/大分ICから約10分